

社会福祉法人 山形 サンシャイン大森



贈呈理由 > 業務用エコキュートの導入により、環境性・安全性に優れた施設運営を実現



山形サンシャイン大森

社会福祉法人山形「サンシャイン大森」は、山形市の北東部に位置し、夏には紅花が咲き、秋には紅葉に包まれる、恵まれた自然環境の中にある。同法人では、地域社会と一体となり、利用者とその家族の視点に立った、真心の込められたサービスの提供に取り組んでいる。

利用者一人ひとりの健康状態や好みにあわせてきめ細やかな対応を電気がサポート

2011年に増築したユニット棟に、電気式ヒートポンプ空調システムを導入し、利用者から満足いただいたことと、東日本大震災の時に電気の復旧が一番早かったことから、その後の増改築においても電化システムを採用し、全館の給湯と空調、厨房の電化に至った。

多くのお湯を必要とする厨房や館内3カ所の浴室それぞれに、電気式ヒートポンプ給湯システム(エコキュート)を設置し、利用者の体調にあわせた適

温を設定。たっぷりとお湯を供給できるため、利用者から特に好評である。

「蓄熱システムの導入により、燃料費や維持費などのランニングコストが大幅に削減でき、機器の故障も少なくなった」と、同法人の理事長と施設長は話す。

サンシャイン大森のサービス内容

同施設では、多様化する介護ニーズに応えるため、特別養護老人ホームをはじめ、ショートステイ、デイサービス、居宅介護支援などさまざまな介護サービスを提供している他、喀痰吸引研修を独自で行うなど、医療行為の資格を持つ介護福祉士を充実させ、重度の要介護者を多く引き受けている。また、ショートステイでは365日の送迎を実施するなど「あんしん、あんぜん、あったかい」介護を提供することを理念に、サービスを提供している。山形



山形サンシャイン大森 システム

県内外からの福祉関係者の見学も多く、学生のボランティア活動を積極的に受け入れるなど、広く開かれた福祉施設運営に努めている。

サンシャイン大森

所在地：山形県山形市
 建築設計、蓄熱設備設計：鈴木建築設計事務所
 建築施工、蓄熱設備施工：山形建設㈱
 延床面積：6,000㎡
 竣工：2015年8月（更新）
 URL：http://s-oomori.jp/

■蓄熱設備概要
 業務用エコキュート 4.5kW×30台
 [パナソニック㈱]
 貯湯槽：420ℓ×30台